



月	火	水	木	金	土	日
		1 雪遊び (中)	2 雪遊び (長)	3 雪遊び(少) コスモ(中)	4	5
6 雪遊び (長)	7 雪遊び (中)	8 雪遊び (少)	9	10 コスモ (少)	11 建国記念日	12
13	14 つぼみぐみ 発表会	15	16	17 コスモ (長)	18 ひよこらぶ	19
20 職員室で お弁当(ゆ)	21 職員室で お弁当(も)	22 職員室で お弁当(き)	23 天皇誕生日	24 コスモ (中)	25	26
27 年中児 お弁当の日	28 年少児 お弁当の日	* 2月27日(月) 年長児「ハーモニカ&ハンドベル」発表会 詳細は後日担任よりお知らせがあります。				

2月28日(火)  
お誕生会です。

★新しい課題★

年中児達は鍵盤ハーモニカのレベルアップを！楽譜を読むことに加え曲のレパートリーをどんどんと増やします。

年少児達も4月から始まる鍵盤ハーモニカの導入前活動として「指番号の歌」や、縄跳びの導入前活動として縄跳びを使った遊びを…！

つぼみぐみの子供達も来月に行う「つぼみぐみミニミニ発表会」に向けて、器楽合奏と劇の練習がスタートしますよ。

今週は、日本列島上空に強い寒気が流れ込んだ影響から、札幌市内の積雪が一気に増えたことにより、スクールバスの運行に大幅な遅延が生じました。  
バス運行システムの「バス接近アラーム」の設定を確認して下さい。300m・500m・700m・900mとバスが接近した際にアラームを鳴らす範囲が設定できます。自宅からバス停までの所要時間を考慮され設定して下さい。さらに、地図情報の更新間隔も30秒～15分に設定できます。保育時間確保のため、バス停にいない場合(定刻を過ぎている)は通過させていただきますのでご了承下さい。

◆歌で始まり歌で終わる…◆

開園以来、白ゆりの園生活は、子供達の歌声で始まり子供達の歌声でその日の活動を終わっていましたが、コロナの影響で、合唱の活動を控えていました。

第2学期に行った発表会を機に、子供達の歌声が戻ってきましたよ。

年長児達の教室からは、卒園式で歌う4曲がちらほらと聞こえ始めました。共に園生活を送った大好きな仲間達、信頼で結ばれた教師達、そして、いつも大きな愛で包み込んでくれるパパやママへの感謝の気持ちを込めた「心に響く、歌声です。子供達の歌声に、すでに目頭が熱くなります。



♥ 2月はバレンタインデーがありますが… ♥

「子供達にとっても、大人達にとってもワクワク！ドキドキ！の一日ですが幼稚園ではチョコやその他お菓子の持ち込みはできません。ご配慮をお願いします。

(心の育ちシリーズ) **相手を幸せにする笑顔は自分自身への元気づけ**

月刊「倫風」より

最近よく耳にする「ありのままがいい」という言葉は「ちょっと問題?!」と、昭和女子大の理事長坂東真理子さん。社会生活で、他人と気持ち良く接するには、ありのままの無表情より、感じのいい笑顔で接することが基本的なマナーであり、常に笑顔であろうと、少しだけ意識することは大切、と語ります。そして、次のように続けています。

コロナ禍が長引き、マスク生活が続いています。顔が見えづらいから表情に気を使わなくていいし、特に女性の場合は、マスクをしていると口紅も付けなくていいし、楽ですよ。でも、楽であることに押されてしまい、社会生活の中で、人に対する際の緊張感が無くなってしまおうのではと思うのです。

表情は目つきに現れますから、マスクを付けても付けなくてもいつだって笑顔でいたい。私は自分自身を甘やかさず、笑顔を作る努力をしたいと思っています。仏教用語に「和顔愛語」という言葉があります。「和やかな笑顔」と「思いやりのある言葉使い」で人に接することで、人間関係をスムーズにするための知恵です。つまり、笑顔を受け取った人は嬉しくなり、その幸福感が跳ね返ってきて自分自身も幸せな気持ちになれるのです。

相手が笑顔でない場合でも、自分から笑顔を見せ、思いやりのある言葉をかけましょう。そうすれば相手もきっと笑顔を返してくれるはず。「和顔愛語」はそうした連鎖を呼ぶ言葉です。

坂東先生自身も、いつも笑顔を心掛けているつもりでも、たまに娘さんから「ママ、機嫌が悪いの?」と言われるそうです。自分ではそんな意識はないのに、口が「へ」の字、になっていて、注意されて初めて「いけない!いけない!」と気づくそうです。